

# 高齢者施設6割 職員確保難しく

広告や人材派遣費 負担重く

全国にある特別養護老人ホーム（特養）といった高齢者向け施設の60%が、三年前よりも介護職員を確保していくなったと答えたことが民間団体の調査で分かった。求人広告や人材派遣会社への支払いが年間で五百円以上に上った施設も18%あった。

団体は高齢者向け施設の施設長らでつくる「21世紀

・老人福祉の向上をめざす施設連絡会」。調査では、全国の特養など約一万施設にアンケートを送り、一千百七施設から回答があつた。

二〇二一年度に求人広告など人材確保にかかる費用を尋ねると、百万円以上五百円未満は34%だった。

「変わらない」が21%

「全く確保できない」は15%

「確保しやすくなったの

は3%だけだった。

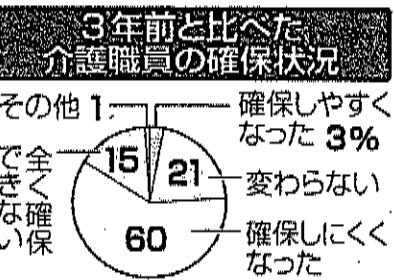
三年前と比べた介護職員の確保の状況では、他に

「変わらない」が21%

「確保しやすくなつたの

は3%だけだった。

3年前と比べた  
介護職員の確保状況



※21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会調べ

担当者は「本来は職員の待遇改善などに使うべき費用が、広告業者や人材紹介会社に流れており問題だ」と訴えた。